

ヤマクルマガイ

まるでアンモナイトのような形をした陸生貝類（カタツムリ）の仲間です。大きさは1〜1.5 cm程度と小さい体ですが、平たく円盤形なのでほかの種類と区別するのが容易です。

特徴は、殻の入口付近にある、サザエと同じような立派なフタ。しかもそのフタは、円錐状に高く盛り上がっていて非常に目立ちます。体を出して移動する際には、殻の裏側のうずまきのくぼみに、フタを上手に収納できるようです。

比較的身近な森の中でも見つけることができますので、雨の日にぜひ探してみてくださいね。

